

岩手県内教育関係者各位

株式会社キャッセン大船渡 代表取締役 田村 満

「防災観光アドベンチャー『あの日』大船渡からの贈り物」防災学習プログラム

8月5日・6日 学校教職員等ご関係者様向け体験会のご案内

拝啓 立夏の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本県の教育関係者様におかれましては、「いきる・かわる・そなえる」を教育的価値に据えて「いわての復興教育プログラム」を推進し、「郷土を愛し復興・発展を支える次世代の育成」にご尽力されてきたことに、あらためて敬意を表します。

さて、弊社は震災後に発足した大船渡市のまちづくり会社で、復興したまちをフィールドにスマートフォンを用いて地震発生から避難行動を疑似体験できる「防災観光アドベンチャー『あの日』防災学習プログラム」を展開してまいりました。

このたび、夏休み時期に合わせまして、学校関係者様向け体験会を8月5日・6日に開催致します。教育活動を補完・充実する教材となり得るかご検討いただければ幸いです。各校様への周知につきましては岩手県教育委員会産業・復興教育課様にご協力いただいております。

「防災観光アドベンチャー『あの日』防災学習プログラム」詳細は別紙を参照いただきたく存じます。

敬具

～下記日程で開催致します。ご参加いただける場合は QR コードからお申込みをお願い致します～



■開催日時:下記のうちいずれかの日程でお申込みいただけます。

①8月5日(水)13時30分から120分(事前説明・スマホで疑似体験・振り返り)+質疑応答

②8月6日(木)13時30分から120分(事前説明・スマホで疑似体験・振り返り)+質疑応答

■開催会場:キャッセン大船渡コミュニティスペース(大船渡市大船渡町字野々田12-33)

■お問合せ:電話:0192-22-7910(平日 9:00~18:00)



いきる知恵

自分にできることをする。

まもなく指定緊急避難場所ですが、おはあさんが歩けずに困っています。どうしますか?

A. おはあさんを見捨てて避難する。

B. おはあさんの手を引いて一緒に避難する。

C. 近くの車椅子を探して、おはあさんを乗せて一緒に避難する。

【ポイント】

★「展示できない」とされる災害時の「避難行動」を疑似体験。

★避難時には究極の決断が迫られる「出来事」が無数に起こり得ることを体験し「津波てんでんこ」を体得。

★震災体験した人たちが伝える「いきる」知恵を獲得。

★自分の足で自分のペースで実際の避難経路を体感できる。



【防災学習プログラム受賞歴】令和7年度防災功労者内閣総理大臣表彰

令和6年度総務省消防庁主催第29回防災まちづくり大賞総務大臣賞

【運営主体】株式会社キャッセン大船渡

住所:大船渡市大船渡町字野々田12-33 電話:0192-22-7910